

講義名:	セルフマネジメントⅢ	講義時間数: 80時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	横田 悟・松田 千聡	単位数: 5単位	学年: 2年
講義形式:	演習形式(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施(日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため)		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・企業朝礼に模した声出し等を実施(挨拶練習等) ・基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を帯学習で鍛える ・スピーチ等を通して考え方を成熟させていく(他者のスピーチに対して真剣にコメントする) 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の授業や業務に前向きに取り組むことができる(明るさ、元気さ、素直さ) ・基本的計算や漢字の読み書き、パソコンのタイピングスキルなどが向上している ・他者の考え方を受け入れ、自分の考え方に幅が生まれている 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	声だし・朝テスト・スピーチ・練習課題		
	※声だし(活舌練習・よいオアシス・明元素)		
	朝テスト(漢字の読み書き・一般常識)		
	練習課題(電卓練習・タイピング)		
	スピーチ(テーマは定期的に変わる)		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	SPI対策	講義時間数: 30時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	横田 悟	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)	実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)		
備考:			
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・SPIの非言語分野のトレーニング実施 ・SPIの言語分野のトレーニング実施 		
到達目標:	・係数能力の基礎(四則演算、文章から論理的に数式を組み立てる)を身につける		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	オリエンテーション、実力判定テスト他		
2回目	SPI非言語①		
3回目	SPI非言語②		
4回目	SPI非言語③		
5回目	SPI言語①		
6回目	SPI言語②		
7回目	SPI言語③		
8回目	SPI非言語④		
9回目	SPI非言語⑤		
10回目	SPI非言語⑥		
11回目	SPI非言語⑦		
12回目	SPI非言語⑧		
13回目	SPI非言語⑨		
14回目	模擬試験実施		
15回目	単位認定試験		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	診療報酬請求事務Ⅱ	講義時間数:	64時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	谷口 瑞子	単位数:	4単位	学年:	2年
講義形式:	座学型講義中心			実施時期:	2021年度 前期
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	○
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	講師と並行して医療機関勤務歴10年
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	2021年7月11日実施 診療報酬請求事務能力認定試験を受験予定				
講義概要:	医療法・医師法・健康保険法など法律に関わる問題の理解とカルテを読み取り、正確にレセプト作成をすること。過去問題を解きトレーニングする。				
到達目標:	年2回実施されている、診療報酬請求事務能力認定試験の合格を目指す				

講義スケジュール(変更の可能性有り)

1回目	・過去問題学科①	16回目	・検定対策①
2回目	・過去問題学科①	17回目	・検定対策②
3回目	・レセプト作成(外来)①	18回目	・検定対策③
4回目	・レセプト作成(入院)①	19回目	・検定対策④
5回目	・過去問題学科②	20回目	・検定対策⑤
6回目	・過去問題学科②	21回目	・検定対策⑥
7回目	・レセプト作成(外来)②	22回目	単位認定試験
8回目	・レセプト作成(入院)②	23回目	
9回目	・過去問題学科③	24回目	
10回目	・過去問題学科③	25回目	
11回目	・レセプト作成(外来)③	26回目	
12回目	・レセプト作成(入院)③	27回目	
13回目	・過去問題学科④	28回目	
14回目	・過去問題学科④	29回目	
15回目	・レセプト作成(外来)④	30回目	

授業教材等: オリジナルプリント等

講義名:	就職対策・業界研究	講義時間数:	54時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数:	3単位	学年:	2年
講義形式:	座学型講義中心・グループワークによる演習有り			実施時期:	2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定			実務経験:	
追試験実施:	無し				
備考:					
講義概要:	敬語の正しい使い方を学ぶ 実際に覚えた敬語や社会で使う表現を使って文章作成 社会人としての電話応対を学び、実際に学校にかかってくる電話を取る				
到達目標:	履歴書作成や採用面接準備を通して、社会で通用する表現力、立ち居振る舞いなどを身につけて行く 電話応対練習等で実際に勤務した際にスムーズに敬語が使える、電話応対ができるようになる				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	履歴書の書き方	16回目	電話実習		
2回目	求人票の見方	17回目	電話実習		
3回目	自己PR 志望動機の作成	18回目	パワーポイント作成(調査結果・インターンシップ所感)		
4回目	自己PR 志望動機の作成	19回目	パワーポイント作成(調査結果・インターンシップ所感)		
5回目	自己PR 志望動機の作成	20回目	パワーポイント作成(調査結果・インターンシップ所感)		
6回目	医療機関調べ	21回目	パワーポイント作成(調査結果・インターンシップ所感)		
7回目	医療機関調べ	22回目	パワーポイント作成(調査結果・インターンシップ所感)		
8回目	医療機関調べ	23回目	パワーポイント作成(調査結果・インターンシップ所感)		
9回目	医療機関調べ	24回目	パワーポイント作成(調査結果・インターンシップ所感)		
10回目	敬語について	25回目	パワーポイント作成(調査結果・インターンシップ所感)		
11回目	敬語について	26回目	発表会		
12回目	電話の取り方	27回目	発表会		
13回目	電話の取り方	28回目			
14回目	電話ロールプレイング	29回目			
15回目	電話ロールプレイング	30回目			
授業教材等:	オリジナルプリント等				

講義名:	インターンシップ	講義時間数: 90時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	高橋 和久	単位数: 6単位	学年: 2年
講義形式:	実習・実技		実施時期: 2021年度 前期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、インターンシップ先の指示に従う。 試験はなく、提出物(報告書)、出席率を評価の対象とする。		
講義概要:	学内講義で得た知識をベースに、現場実習を行う		
到達目標:	医療業界に関する理解を深め、自身の目指す「医療従事者像」を明確にする。 医療機関における業務の実際を知り、就職活動または内定後の活動に役立てる意識を持つ。 他者と経験を分かち合うことで、様々な事例を知り、自身なりの対策を考える。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	インターンシップ先での実務体験		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	登録販売者Ⅱ	講義時間数:	102時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	外部講師	単位数:	6単位	学年:	2年
講義形式:	座学型講義中心		実施時期: 2021年度 通年		
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目		
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:		
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	2021年度の医薬品登録販売者試験を受験予定				
講義概要:	・「医薬品に共通する特性と基本的な知識」、「人体の働きと医薬品」、「主な医薬品とその作用」、「薬事関連法規・制度」、「医薬品の適正使用・安全対策」の5分野について講義 (進捗に応じて変更の可能性有り)				
到達目標:	・一般医薬品の専門家として、必要な知識(基礎部分)を習得できている ・登録販売者試験を受験するために必要な知識を修得できている				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	前年度の復習テスト	18回目	医療関係法規⑦		
2回目	医薬品の成分とその作用①	19回目	安全対策①		
3回目	医薬品の成分とその作用②	20回目	安全対策②		
4回目	医薬品の成分とその作用③	21回目	安全対策③		
5回目	人体の働きと医薬品①	22回目	適正使用①		
6回目	人体の働きと医薬品②	23回目	適正使用②		
7回目	人体の働きと医薬品③	24回目	適正使用③		
8回目	人体の働きと医薬品④	25回目	実践演習他		
9回目	人体の働きと医薬品⑤	26回目	実践演習他		
10回目	人体の働きと医薬品⑥	27回目	実践演習他		
11回目	人体の働きと医薬品⑦	28回目	実践演習他		
12回目	医療関係法規①	29回目	実践演習他		
13回目	医療関係法規②	30回目	実践演習他		
14回目	医療関係法規③	31回目	実践演習他		
15回目	医療関係法規④	32回目	実践演習他		
16回目	医療関係法規⑤	33回目	実践演習他		
17回目	医療関係法規⑥	34回目	単位認定試験		
授業教材等:	『医薬品登録販売者試験合格テキスト』(中央法規)、オリジナルプリント等				

講義名:	ドクターズクラーク	講義時間数:	62時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	光畑 弘美	単位数:	4単位	学年:	2年
講義形式:	座学・演習		実施時期: 2021年度 通年		
認定方法:	認定試験(筆記試験)		実務経験者 担当科目	○	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験: 医療機関(複数派遣)4年間勤務		
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	2022年1月 技能審査認定 医師事務作業補助技能認定試験(ドクターズクラーク®) 受験予定				
講義概要:	医師事務作業補助技能認定試験(ドクターズクラーク®)のテキストに沿って基礎知識を学ぶ 検定試験対策も併せて実施する				
到達目標:	医師事務作業補助技能認定試験(ドクターズクラーク®)に合格する 医療現場で医師事務作業補助者として勤務できる基礎的な知識を有する				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	医療保険制度	17回目	診断書・証明書・申請書		
2回目	医療保険制度	18回目	診断書・証明書・申請書		
3回目	医療関連法規	19回目	診断書・証明書・申請書		
4回目	医療関連法規	20回目	診断書・証明書・申請書		
5回目	医学・薬学一般	21回目	診断書・証明書・申請書		
6回目	医学・薬学一般	22回目	診断書・証明書・申請書		
7回目	医学・薬学一般	23回目	診断書・証明書・申請書		
8回目	医学・薬学一般	24回目	診断書・証明書・申請書		
9回目	医学・薬学一般	25回目	診断書・証明書・申請書		
10回目	医学・薬学一般	26回目	復習・まとめ・検定対策		
11回目	医師事務作業補助業務について	27回目	復習・まとめ・検定対策		
12回目	診療録の記載・電子カルテ	28回目	復習・まとめ・検定対策		
13回目	診療録の記載・電子カルテ	29回目	復習・まとめ・検定対策		
14回目	個人情報保護	30回目	復習・まとめ・検定対策		
15回目	安全管理	31回目	単位認定試験		
16回目	診断書・証明書・申請書				
授業教材等:	ドクターズクラーク テキスト1~4(ニチイ学館)				

講義名:	文章作成基礎Ⅱ	講義時間数:	62時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡・横田 悟	単位数:	4単位	学年:	2年(1・2年合同実施)
講義形式:	座学・演習			実施時期:	2021年度 通年
認定方法:	認定試験(筆記試験)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)			実務経験:	
追試験実施:	有り(試験日欠席、またはD評価の場合)日時未定 講義時間数の80%以上出席必要 追試験検定料 1,000円 追試験合格点 50点以上(評価 C)				
備考:	日本漢字能力検定協会主催 文章読解・作成能力検定(文章検)3級 受験 1・2年生合同授業				
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙・文法の学習 ・一文を構成する要素(主語・述語など)と組み立て方 ・文章の組み立て方 				
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス社会で必要な報告書、週報、日報などを自力で書くことができる ・作文試験、論文試験等に対応することができる ・文章読解・作成能力検定(文章検)3級 合格 				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	動機づけ 発想力の練習	17回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
2回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 1文を短く つなぎ	18回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
3回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 5W1H 話言葉	19回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
4回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 事実と意見 意見	20回目	文章カステップ まとめ テスト対策		
5回目	7日でチャレンジ文章作成ワーク 伝える順番 まとめ	21回目	文章検定3級試験		
6回目	文章カステップ1章 語彙・文法	22回目	ビジネス文書 ビジネス文書とは		
7回目	文章カステップ2章 資料分析	23回目	ビジネス文書 社外文書の書き方		
8回目	文章カステップ2章 資料分析	24回目	ビジネス文書 社外文書の書き方		
9回目	文章カステップ3章 文章読解	25回目	ビジネス文書 社外文書の書き方		
10回目	文章カステップ3章 文章読解	26回目	ビジネス文書 社内文書の書き方		
11回目	文章カステップ4章 手紙文	27回目	ビジネス文書 社内文書の書き方		
12回目	文章カステップ4章 手紙文	28回目	ビジネス文書 社内文書の書き方		
13回目	文章カステップ5章 意見文	29回目	ビジネス文書 ビジネス文書検定問題		
14回目	文章カステップ5章 意見文	30回目	ビジネス文書 ビジネス文書検定問題		
15回目	文章カステップ まとめ テスト対策	31回目	単位認定試験		
16回目	文章カステップ まとめ テスト対策				
授業教材等:	7日でチャレンジ文書作成ワーク 基礎から学べる! 文章カステップ 文章表現力基礎力テキスト				

講義名:	アトラクティブレッスンⅡ	講義時間数: 34時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	グループワークによる演習・実技		実施時期: 2021年度 通年
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ実践、待合室のコーディネート(飾り付け)実践、英会話トレーニング等を実施する。 ・お世話になっている方に報告書を作成、郵送する(良好な関係の継続を図る) ・読みやすい文字を書くトレーニング(封筒書き他) 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人として必要な体力を身につけている(維持している)。 ・ビジネススキル(特に文書作成能力)を身につけている。 ・読みやすい、不快感を与えない文字を書くことができる。 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
A	履修状況報告書作成 ※原則2部(保護者・恩師他) ワードソフトで作成し、所感と封筒書きを手書き作成		
B	スポーツ実践(体育館メニュー・トレーニングジムメニュー・屋外メニュー・簡単な英会話・護身術等)		
C	カルチャー実践(ペン習字、写経・フラワーアレンジメント・作動体験・座禅体験等)		
D	コーディネート(季節感をだすために折り紙等を使って控室飾り付け)		
	A・Bは原則月1回		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	医療事務	講義時間数: 76時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数: 5単位	学年: 2年
講義形式:	演習形式		実施時期: 2021年度 通年
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	医事パソコンソフト オルカ使用		
講義概要:	メディカルクラーク・ドクターズクラーク・診療報酬請求事務の検定対策実施 医事パソコン打ち込みの練習を行う		
到達目標:	検定合格に加えて、身につけた知識の実務活用術を学ぶ 医事パソコンの打ち込み練習を繰り返し行い、就職した際に転用・応用できる基礎スキルを身につける		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	医事パソコン 基本操作方法 講義・実践		
2回目	医事パソコン 基本操作方法 実践		
3回目	医事パソコン 基本操作方法 実践		
4回目	医事パソコン 基本操作方法 実践		
5回目	医事パソコン 基本操作方法 実践		
6回目～	検定対策、検定知識の現場活用について		
37回目	模擬試験		
38回目	単位認定試験		
授業教材等:	検定過去問題他		

講義名:	人文科学	講義時間数:	18時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	横田 悟	単位数:	1単位	学年:	2年
講義形式:	講義形式			実施時期:	2021年度 通年
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定			実務経験:	
追試験実施:	無し				
備考:					
講義概要:	日本人らしさを学ぶため、ことわざ、歴史、地理などの知識教育を行う				
到達目標:	自分自身の言葉で日本人としての矜持を語れるようになる				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	歴史分野:代表的な日本人の紹介①				
2回目	歴史分野:代表的な日本人の紹介②				
3回目	歴史分野:代表的な日本人の紹介③				
4回目	歴史分野:代表的な日本人の紹介④				
5回目	国語分野:ことわざ、四字熟語について①				
6回目	国語分野:ことわざ、四字熟語について②				
7回目	地理分野:日本の国土と特徴①				
8回目	地理分野:日本の国土と特徴②				
9回目	まとめ 発表				
10回目					
11回目					
12回目					
13回目					
14回目					
15回目					
授業教材等:	オリジナルプリント等				

講義名:	セルフマネジメントⅣ	講義時間数: 66時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	横田 悟・松田 千聡	単位数: 4単位	学年: 2年
講義形式:	演習形式(小テスト・スピーチなど)		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:	原則、全登校日の1限目に実施(日々積み重ねていくことが最も重要な科目であるため)		
講義概要:	<ul style="list-style-type: none"> ・企業朝礼に模した声出し等を実施(挨拶練習等) ・基礎学力(計算力・論理的判断力・読解力)を帯学習で鍛える ・スピーチ等を通して考え方を成熟させていく(他者のスピーチに対して真剣にコメントする) 		
到達目標:	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の授業や業務に前向きに取り組むことができる(明るさ、元気さ、素直さ) ・基本的計算や漢字の読み書き、パソコンのタイピングスキルなどが向上している ・他者の考え方を受け入れ、自分の考え方に幅が生まれている 		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
毎回共通	声だし・朝テスト・スピーチ・練習課題		
	※声だし(活舌練習・よいオアシス・明元素)		
	朝テスト(漢字の読み書き・一般常識)		
	練習課題(電卓練習・タイピング)		
	スピーチ(テーマは定期的に変わる)		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	クロス授業2021	講義時間数: 16時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡・横田 悟	単位数: 1単位	学年: 2年
講義形式:	座学型講義中心・グループワーク		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、B=70~79点、C=50~69点、D=50点未満(単位不認定)		実務経験:
追試験実施:	なし		
備考:			
講義概要:	自学科以外の教員が社会人として身に着けるべき知識・教養に関して様々な視点から講義を行う。		
到達目標:	他学科教員の講義を受講し、様々な知識及び幅広い教養を身に着ける。 社会人として必要な心構え、知識を身に着け、新社会人となる準備を行う。 た学科教員とコミュニケーションを図り、専門知識以外の知識を学ぶ。		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	ヒポクラテスの誓い(今川)		
2回目	平和学習2021(上村)		
3回目	マンガから学ぶ人生を前向きに生きるヒント(坂上)		
4回目	美と健康(服部・安廣)		
5回目	感性を磨く(岡崎)		
6回目	耳で感じる、伝わりやすいアクセント(中藤)		
7回目	楽しく学ぶ日本史(小童)		
8回目	命の授業(平岡)		
授業教材等:			

講義名:	卒業課題	講義時間数:	49時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	松田 千聡	単位数:	3単位	学年:	1年
講義形式:	実習・実技形式			実施時期:	2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定			実務経験:	
追試験実施:	無し				
備考:					
講義概要:	PowerPointを使用し、プレゼンテーション資料作成 保護者を招き、卒業記念プレゼンテーションの実施				
到達目標:	2年間の自分の学びを客観的に捉え表現する力を身につける。 PowerPointを使って視覚的に訴える資料作成スキルを身につける。 自分の学生生活を支えてくれた全ての方への感謝の念を素直に抱くことができる。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
1回目	卒業課題について	16回目	各自課題作成		
2回目	必要アプリのダウンロード等準備	17回目	各自課題作成		
3回目	各自課題作成	18回目	各自課題作成		
4回目	各自課題作成	19回目	各自課題作成		
5回目	各自課題作成	20回目	各自課題作成		
6回目	各自課題作成	21回目	各自課題作成		
7回目	各自課題作成	22回目	卒業発表会設営・簡易リハーサル		
8回目	各自課題作成	23回目	卒業発表会 実施		
9回目	各自課題作成				
10回目	各自課題作成				
11回目	各自課題作成				
12回目	各自課題作成				
13回目	各自課題作成				
14回目	各自課題作成				
15回目	各自課題作成				
授業教材等:	オリジナルテキスト等				

講義名:	パソコン操作	講義時間数: 32時間	受講コース名: メディカルスタッフ
担当:	横田 悟	単位数: 2単位	学年: 2年
講義形式:	実技・実習形式		実施時期: 2021年度 後期
認定方法:	その他(出席を得点化して評価)		実務経験者 担当科目
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定		実務経験:
追試験実施:	無し		
備考:			
講義概要:	与えられた条件をもとにパソコンソフトを使って書類を作成する		
到達目標:	エクセルやワード等の基本的な知識を実際に活用して書類が作成できる力を身につける		
講義スケジュール(変更の可能性有り)			
1回目	社外文書作成(ワード)		
2回目	社外文書作成(ワード)		
3回目	社外文書作成(ワード)		
4回目	データ処理(エクセル)		
5回目	データ処理(エクセル)		
6回目	データ処理(エクセル)		
7回目	グラフ作成(エクセル)		
8回目	関数を活用したデータ処理(エクセル)		
9回目	関数を活用したデータ処理(エクセル)		
10回目	関数を活用したデータ処理(エクセル)		
11回目	関数を活用したデータ処理(エクセル)		
12回目	関数を活用したデータ処理(エクセル)		
13回目	関数を活用したデータ処理(エクセル)		
14回目	関数を活用したデータ処理(エクセル)		
15回目	単位認定課題作成①		
16回目	単位認定課題作成② 提出		
授業教材等:	オリジナルプリント等		

講義名:	救急法	講義時間数:	15時間	受講コース名:	メディカルスタッフ
担当:	外部講座(日本赤十字社)	単位数:	1単位	学年:	2年(1年時受講も可)
講義形式:	実習・実技			実施時期: 2021年度 後期	
認定方法:	その他(受講終了証書)			実務経験者 担当科目	
評価:	S=90点以上、A=80~89点、D=単位不認定			実務経験:	
追試験実施:	無し				
備考:	日本赤十字病院に予約して受講 講座内で実施する修了検定に合格すると後日発行される修了証書の提出を必要とする				
講義概要:	傷病者の観察の仕方および一次救命処置(心肺蘇生、AEDを用いた除細動、気道異物除去)等救急法の基礎 急病の手当、けがの手当(止血、包帯、固定)、搬送および救護				
到達目標:	基礎講習では、手当の基本、人工呼吸や心臓マッサージの方法、AED(自動体外式除細動器)を用いた除細動などを習得する。 救急員養成講習では、日常生活における事故防止や止血の仕方、包帯の使い方、骨折などの場合の固定、搬送、災害時の心得などについての知識と技術を習得する。				
講義スケジュール(変更の可能性有り)					
2日間 集中講座	救命の連鎖(守るべきこと・観察・安静・搬送)				
	一次救命処置(心肺蘇生・AED・気道異物除去・引継ぎ)				
	動物にかまれた4・蜂に刺された				
	骨折・脱臼・肉離れ・アキレス腱断裂				
	出血・包帯・熱傷				
	心臓発作・脳卒中・腹痛・痙攣・中毒・熱中症				
	誤飲事故・痙攣				
	子供に起こりやすい事故				
	年齢別にみた子供の事故				
	水の事故				
	溺れた人の救助・手当				
	高齢者の事故防止				
	雪上での事故防止				
授業教材等:	包帯・三角巾など				